

自分で目標を設定できますか？

令和7年6月13日

変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任を持って行動する

5月31日、6月1日、6月2日に北嶺祭を行いました。6月1日文化の部（一般公開）には、約1800人の地域等からの来場者がありました。本当にありがとうございました。生徒会の創意工夫した開会式、ステージの部での発表、新校舎での文化部などの展示の数々、キッチンカーとコラボした飲食店など、どこも見どころ満載であったと思います。お越しいただいた皆様ありがとうございます。

一方で、あえて、ここで記しますが、服装など、いくつか指導を繰り返しました。本校は、おそらく、生徒に「ルール」という枠組みをしっかりと伝える学校だと思います。これは、18歳（主権者）で、大人として学校以外の社会に羽ばたいていく最後の壁としての役割であると考えているからです。そして、これは、高校における学校行事において、学校行事本来の目的のみに集中する効果を生み出します。目的とは、「集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う」ことです。そして、それを主体的に実践できるよう指導することが求められます。

北嶺祭は、自分たちでさまざまな壁を感じながら、仲間と乗り越えて、お客様や観客に対して日頃の成果を見せる喜びを感じてくれたと思います。皆さんのやり切った表情、笑顔は、本当に素晴らしかった。

この素晴らしい北嶺祭を見て、これから、生徒に問い掛けたいことが湧いてきました。「変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任を持って行動すること」。私自身もしっかり目標を設定しないと・・・

北嶺祭・文化の部での挨拶より

北嶺祭文化の部では、先日、埼玉県大宮市の図書館で偶然出会った『行為の意味』（著宮澤章二）から、「EPIC DAY」にちなみ、詩を紹介しました。

五月のかがやき

一日 一日 がまったく新しい出発
いまは ただ 鋭く前方を見つめるだけ
うしろ振り向く さびしい動作は
年老いてから身につければよいのだ

目が 一定の方向を指す行為を
〈めざす〉という
心が 一定の方向を指す行為を
〈こころざす〉という

めざす行為と こころざす行為とが
五月のかがやきの中で連動するとき
澄んだ若い目は 鷹の目になる
躍動する若い心は 走る清流の心になる

目と心に 明確な標的の薫る日こそ
生涯で いちばん美しい日だ



文化祭おもてなし

生徒との対局、嬉々！



まさに協働！



見てもらう事は重要



何の本だろう???



北嶺祭・体育の部での挨拶より

野球部の招待試合で、人生初の始球式をやらせていただきました。こんなに緊張するのかなと思うほど、グラウンドのマウンドの上で心臓が高鳴りました。頭は真っ白。でも、身体が勝手にボールを投げました。

ここで、2つ、学びました。前日にある生徒が、キャッチボールに付き合ってくれました。わずかではあります。ボールの投げ方を学びました。そこで、1つは、「種目の準備すること」です。もう1つは、「身体を使っておくこと」です。怪我をしないために、各種目の準備と、身体のケアをして、体育の部に臨んでください。



体育祭と富士山
この広いグラウンドで、富士山に見守られ、何かに一生懸命取り組むことは素敵！

分校演技と背中

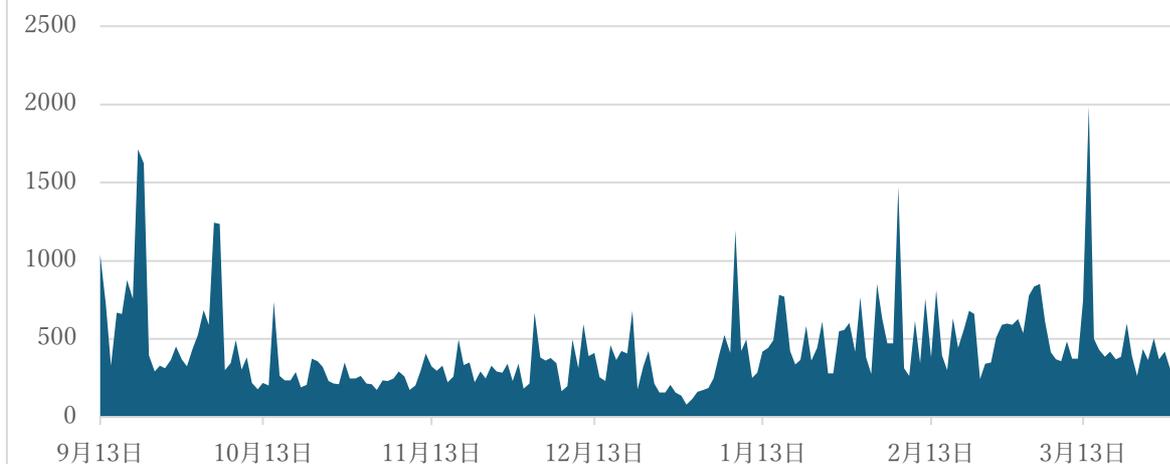
分校の生徒が日頃の練習成果を見せてくれました。見ている背中に感動！



Instagramで生徒自身が情報発信！！

学校の広報は大変重要です。学校は、一人一人にとって、大事な場所であってほしいと思います。そんな居場所にするべく、様々な情報発信をしていきます。下のグラフは昨年度9月13日からのホームページの閲覧データです。1日体験入学や入試が迫ってくる時期には閲覧が増えています。そして、月曜、火曜など週前半も案外閲覧が増えます。今年は、先生方とともに、生徒もInstagramにあげる写真や動画を作ってくれています。ぜひ、皆さんご覧ください。

宮北ホームページ閲覧データ



生徒引率。「こころざす」先生たちの姿に思うこと

部活動は、「教員にとって負担である。」という事実がある。一方で、学習指導要領では「学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資する」と書かれている事実がある。どちらの事実も、多くの先生は理解している。生徒と保護者の大きな声援の中で、いずれの事実も飲み込んで、この日も一緒になって、大会を運営する。この粘り強さと、こころざしに、報わせてあげたい。そんなことを思いながら、生徒の頑張りにエールを送りました。先生方も職業人として、それぞれに目標設定して頑張っています。

